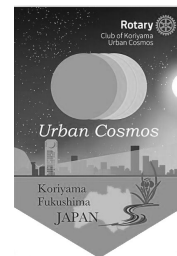


郡山アーバンコスモスRC ビジョン声明

(2021-22年度～2025-26年度)



更なる多様性を育み、変化に対応できる、活力あるクラブを目指そう！

近年、日本のロータリークラブは会員減少が著しく、当クラブもその例外ではありません。特に当クラブでは、1998-99年度に達成した最大会員数55名から実に25名も会員が減少しています。最近5年間の会員減少率も、2530地区全体より、およそ13%高くなっています。また、当クラブの創立当初の会員の平均年齢は48歳であったのに対して、2021年7月現在の平均年齢はおおよそ62歳と高齢化が進んでいます。このまま会員減少傾向や高齢化が続けば、創立以来当クラブが有してきた多様性という最大の強みを失うことになってしまいます。多くの新会員を迎え入れ、更なる多様性を育むことができれば、災害の多発、感染症の流行等を始めとする目まぐるしい変化に対応できるレジリエンス（復元力、弾力性）を確保し、クラブとしての活力をもっと高めることができます。当クラブが、今後も、2030年までに達成すべき全世界共通の目標であるSDGsの実現に寄与し、地域社会に必要とされるクラブであり続けるためには、年齢、性別、国籍、職業分類等を問わず、これまで以上に、多様な新会員を迎え入れ続けなければなりません。

以上のような観点から、上記ビジョン声明を達成するため、今後5年間の当クラブの活動を方向付ける優先事項を以下のとおり定めます。

ビジョン達成のための戦略的優先事項

会員増強の前提となる クラブの魅力増加	多様性に着目した 会員増強	変化に対応する レジリエンスの確保
・親睦活動の工夫 ・例会の工夫と出席率の向上 ・委員会活動の実質化 ・退会防止策の工夫 ・誇るべき奉仕活動の継続	・若い会員の増強 ・女性会員の増強 ・外国人会員の増強 ・多様な職業分類を持つ会員の増強 ・多様な会員種別の創設 ・予算の工夫と会費減額	・クラブのIT化 ・レジリエンスを高める研修等の実施 ・緊急時の連絡網の整備 ・緊急時の対応マニュアルの作成

会長エレクト・副会長・幹事就任挨拶

会長エレクト 寺 山 幸 徳



2025～2026年度 郡山アーバンコスモスRCの会長エレクトを拝命いたしました寺山幸徳です。

前井上会長の親睦を重視したクラブ運営に尽力されたこともあり、会員間相互の理解が深まりより一体感が伴ってきたのでは、と感じております。宮崎会長の就任挨拶文にもありますが、会員増強・奉仕活動への参加 年次基金への寄付の達成のため戦略的事項に添って活動していきいとのことですので、微力ながらできる限り、精一杯の覚悟で尽力させていただきたいと思っております。今年度は、30周年記念式典、記念事業の実施の年度でも控えております。宮崎会長のもと、より一層一丸となってなんの事業に対しても会員全員で取組み、皆様とともに、勉強し、仲良く楽しく励んでいきたいと考えております。どうぞ、1年間よろしくお願いいたします。

副会長 吉 成 進



今年度、宮崎会長のもと副会長を務めさせていただきます。

宮崎会長方針の『参加率の向上と参加して楽しいそして意義のあるロータリー活動を展開する』を実現出来るよう宮崎会長の指導のもと微力ながら尽力いたす所存です。しかしながら、ロータリークラブ入会后4年目と十分な経験を積んでおりませんし、まだまだ勉強不足ですがクラブ運営には既成概念にとらわれない斬新な発想も必要かと思いますので経験の浅さを武器に精一杯努力したいと思います。1年間、皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

幹 事 渡 邊 万里子



今年度、宮崎会長の下で幹事を務めさせていただきます。30周年という大きな節目を迎える年に、クラブ運営を支える役割を担うことに身の引き締まる思いです。会長をはじめ諸先輩方のご指導を仰ぎながら、円滑な運営と円滑な情報共有に努めてまいります。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

2025－26年度 郡山アーバンコスモスRC委員会別活動計画書

いたします。

S. A. A.

委員長 蔭山 寿一
副S. A. A. 味戸誠一郎
内田 朝実

30周年を迎える今年度は、様々なイベントが企画されております。クラブ例会やその他のロータリーの会合において、会合がその使命を発揮できるように、会員の皆さんと協力し、副S. A. A.のお二人とともに素晴らしい一年となるよう心掛けてまいります。よろしくお願いいたします。

クラブ管理運営委員会

委員長 吉成 進

クラブ管理運営委員会の役割は、『プログラム委員会』『出席委員会』『親睦活動委員会』『スマイルBOX委員会』の各委員会と協力し居心地良く楽しいクラブ運営が行えるように、会員間のコミュニケーションがより活発に図られるような企画を行い会員相互の親睦を深めていくことだと思います。それには会員の皆様の知恵をお借りしながら進めたいと思いますのでご協力のほどよろしくお願いいたします。

プログラム委員会

委員長 平原 憲
副委員長 柳沼 敏久
委員 鈴木かおる

魅力ある例会は、会員の定着率向上に直結するとともに、新たに仲間を迎えるうえでも重要な要素だと考えております。

クラブ会長の運営方針に沿い、会長・幹事と相談し、会員意見も取り入れながら会員の皆様が出席したくなる楽しい例会プログラムを作成致します。

プログラムの質を高めることで、クラブ全体の活性化を図りたいと思います。

今年度一年間、会員皆様の御協力の程宜しく願

出席委員会

委員長 井上 厚
副委員長 西山早苗
委員 津野 順子

旧郡山アーバンロータリークラブと旧郡山コスモスロータリークラブの合併後、『出席率の向上』を増子ふみえ委員長、桑原雅人副委員長、鉄地河原正顕委員の前年度構成メンバーで尽力していただきました。例会、親睦活動や社会奉仕活動を通じまして出席率向上はロータリークラブの奉仕の理念にリンクし、強く反映されるものだと思います。わたくし最大限の努力をしたいと思います。とくに昨年会長やった際に感じたのはここぞというメインイベントに参加者が極端に少ないという事が度々あったことから参加を促す呼びかけについては担当委員会の負担も軽減しつつ、出席委員会自ら事務局に出欠状況を確認し、声掛けをし各委員会と情報共有し、卓話などの催しにつきましても根回し積極的に協力したいと思います。皆様のご協力をお願い申し上げます。

親睦活動委員会

委員長 齋藤 健二
副委員長 平栗 幹也
委員 大山三起雄
石堂勝寿 遠藤典宏
武藤起代子 佐藤功一
陰山知秀 鉄地川原正顕
二瓶節夫 本郷俊之
佐藤武司

本年度は、宮崎会長の活動方針に基づき、親睦活動を計画いたします。クラブ合併から3年目という節目の年を迎え、親睦委員会では、親しみやすく、参加しやすい活動を通じて、会員の一体感をさらに深めてまいります。旧クラブの垣根を越えた“真の親睦”を実現し、クラブの結束を目指して取り組んでまいります。会員の皆さまのご協力

とご参加をよろしくお願いいたします。活動として以下の7件の予定をしております。

2025年8月 6日 18:00～

宮崎丸 出帆式（夜の例会/例会変更）@
AIKA

10月 11日

小野小町ダム湖カヌー教室&芋煮会（例会
変更）

12月26日 18:30～

クリスマス家族会（夜の例会/例会変更）
@郡山ビューホテル

2025年1月7日 16:30～

新年御祈祷・新年会（夜の例会/例会変
更）郡山ビューホテル

3月4日 18:30～

ひなまつり（夜の例会/例会変更）

4月11日 18:30～

創立記念例会（夜の例会/例会変更）

6月24日 18:00～

最終例会（夜の例会/例会変更）

スマイルBOX委員会	委員長 増子ふみえ 副委員長 佐久間 春 委員 西山 早苗
------------	-------------------------------------

委員会の名前のとおり、笑顔が溢れる楽しい委員会活動に努めたいと思います。

会員の皆様はじめ、ご家族、事業所の慶び事やお祝い事、または失敗談などユーモアたっぷりのコメントと共に、皆様の温かい寄付金をお願いいたします。

1年間ご協力をお願い申し上げます。

会員増強委員会	委員長 松川義行 副委員長 遠藤典宏 委員 会員全員
---------	----------------------------------

クラブの戦略計画によれば、30周年までに正会員数を50名にすることが目標とされています。

2025年7月1日現在、当クラブの会員数は46名（正会員43名、名誉会員1名、補欠会員2名）であり、旧郡山アーバンRCと旧郡山コスモス

RCの合併によっても、まだ目標まで正会員数ベースで7名足りない状況となっています。

多様なバックグラウンドを持つ会員が数多く所属し、互いに切磋琢磨することで、思いがけないような柔軟な発想が生まれ、素晴らしい奉仕活動を計画、実施することができます。これが、まさに、UNITE FOR GOOD（よいことのために手を取りあおう）という2025-26年度のRIテーマや宮崎登志行会長の方針にも示されているのではないのでしょうか。

今年度は、戦略計画において示された目標を達成するために、他クラブでの会員増強の成功例を調査、研究するとともにこれを共有し、当クラブの会員増強計画に生かしていきたいと考えております。

会員増強は、会長、幹事や会員増強委員長のみでなしとげられるものではなく、まずは、会員増強委員会に所属する全会員の皆様から新会員候補者の推薦を受けることが始まりとなります。

会員の皆様の御協力が必要不可欠ですので、1年間、御協力のほど、何卒、よろしくお願い申し上げます。

公共イメージ・IT委員会	委員長 橋本 弘幸 副委員長 牧野 節子 委員 長尾 勉
--------------	------------------------------------

ロータリークラブにおける「公共イメージ」と「IT委員会」の活動は、クラブの対外的な信頼向上と、内部の効率化、情報共有の推進、デジタル化の支援を担う重要な役割と認識し、理念・奉仕活動・地域貢献などの様々な活動を広く社会に伝え、クラブの信頼と認知度を高めてまいります。

具体的には公共イメージは 様々な媒体テレビや新聞・SNS等を活用しクラブの活動や、各委員会の活動の取材依頼や記事掲載、ホームページ等に掲載など積極的に幹事の指示の下、行ってまいります。

また、IT委員会の具体的な活動は、メール・LINE等を活用し情報の配信や、My Rotaryの使用サポートや会員名簿や出欠管理のデジタル化やホー

ムページの管理など様々です。前年度の委員長との引継ぎなど適宜行い、クラブの活発な活動など会員に伝わる様に行動をして参りたいと思いますので、各会員のご協力を切にお願いいたします。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

奉仕プロジェクト委員会 委員長 内田朝実

ロータリークラブにおける「奉仕プロジェクト委員会」の役割は、クラブの奉仕活動を具体的に計画・実行し、地域社会や国際社会への貢献を実現することです。

青少年奉仕委員会、職業奉仕委員会など他の委員会や、他のロータリークラブ、自治体、NGOなどと連携しながらプロジェクトを展開して参ります奉仕活動がクラブ全体の協力によって推進されるよう、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

職業奉仕委員会 委員長 安中 利夫
副委員長 松川 義行
委 員 滝田 幸子

昨年に引き続き職業奉仕委員会を担当することになりました。

ロータリークラブは異業種交流会的性格を持つ団体です。異業種に対する理解を深めることによって見聞を広め、自己を高める。それが自分の仕事の質の向上につながり、ひいては社会のためになる。ロータリークラブにおける職業奉仕とはそのようなものだとして理解しております。

そのような観点から、昨年同様、会員卓話を積極的に行いたいと考えております。

また、以前行っていた職場訪問なども可能であれば企画してみたいと思っております。

今年度一年間、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

社会奉仕委員会

委員長 平栗 幹也
副委員長 吉成 進
委 員 尾原 理敬

社会奉仕委員会は、宮崎会長の方針にもとづいて、地域社会の環境保全を意識して公共イメージの向上を目指して以下の社会奉仕活動に取り組んでまいります。

1 アイラブロード事業（コスモス道路沿いの清掃活動 年6回）

2 骨髄バンクへの支援活動

3 聴覚支援学校への支援活動

4 当地区で開催される社会奉仕セミナー等の積極参加

今年度一年間、会員皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

国際奉仕委員会

委員長 小口 憲太朗
副委員長 味戸 誠一郎
委 員 土田 博

本年度、郡山アーバンコスモスロータリークラブは創立30周年を迎えます。姉妹RCである台湾新竹東北区RCの陳生進会長は30周年だから30名のメンバーを連れてくると仰いました。毎年、台湾の会長交代式にお招きをいただいておりますが、今年度の世界大会は台湾なのでそこで会いましょうとのお話もあります。いずれにしても相互に行き来するのが交流です。まさに「よいことのために手を取りあおう」です。われわれも台湾の仲間には負けない気合をみせましょう！

すべての会員の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

青少年奉仕委員会

委員長 渡邊 孝子
副委員長 西山 早苗
委 員 宮澤 キヨ子

2025－26年度の宮崎会長の方針に沿い、人材育成の方針と、青少年の健全な心身の育成に寄

与する活動をしてまいります。

- 1 郡山アーバンコスモスロータリークラブ杯
中学野球大会の開催
- 2 西ロータリーアクトの支援
- 3 RYLAへの参加

本年は、青少年の人材育成や、健全な心身の育成に寄与する卓話を通じて、知識を深め、活動を行いたいと思っておりますので、会員各位のリクエスト等ございましたら、ご教示ご協力をお願い致します。

ロータリー財団委員会

委員長 星 相ノ介
副委員長 桑原 雅人

コスモスロータリー時代は20年間で何度も財団委員長を務めさせて頂いてますが、セミナーに参加したり、財団に滅法詳しい早川さんに教えていただいたりばかりで、何をやったかということになると「会員を増やして財団の仕事をできるようにする」その一点でした。もう一歩前に進むことを目標にしたいと思います。

米山記念奨学会委員会

委員長 小林 悦子
副委員長 片桐 栄子

①寄付について

普通寄付 @5000円 特別寄付 @10000円

②米山記念奨学生の世話クラブについて

ミン、ヘイン、カント君（ミャンマー出身・国際情報工科自動車大学校 2年）を迎え、松川義行カウンセラーと共に期間満了までサポートしていく
（※期間：2025年4月1日～2026年3月31日）

③プログラム担当例会について

10月1日 米山記念奨学生 カント君による卓話予定

④地区セミナーへの出席

地区方針等の情報の共有をする

今年度は合併して初めて奨学生を迎えております。カウンセラーの松川さんと委員会で協力しな

がら、皆様と交流してもらえようになりたいと思っております。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

戦略計画委員会

委員長 吉津 健三

副委員長 土田 博

委員 松川 義行

戦略計画委員会の委員長を仰せつかり、事務局のご協力を得て、数年前からの本委員会の計画を拝見しました。が、今年度の計画をどのように立てたらいかがよく分かりませんでした。そこで、戦略計画委員会の大元であるクラブの長期的な目標達成と持続的な成長を支援に立ち返って活動して参りたいと存じます。会員の皆様のご指導ご鞭撻を宜しくお願いいたします。